

村松道彌 むらまつ ぢやまゆ 音楽・舞踊・樂器業界人。明治二十四年二月二十五年
 日佐賀縣生れ（一九〇一）。筆名村推道行、室町二郎、村松静光、由比
 正道。初の若山牧水の師等と作歌。大正十一年上京して民教書房を興
 し出版活動、次ぐ雑誌『旅行と文藝』編輯、丸之内新聞社勤務を経て、
 十二年樂器業界外機副誌『音楽時報』（うち『音楽商報』）を、昭和八
 年『音楽世界』、『音楽新聞』を發行。十六年渡滿し新京音楽院事務
 長、吉林省藝文協會事務局長歴任。二十一年歸國、翌年『音楽新聞』
 復刊（旬刊、うち週刊）。二十二年音楽ペンクラブ、二十七年日本音
 樂舞踊文化會議創設に参劃。

編輯書 『舞踊年鑑・昭和十五年版』（編、昭和十五年十一月五日舞踊
 プレ倶楽部）、『おんごまんだらー音楽・舞踊・樂器ジャーナリスト
 の回想』（昭和五十四年十月二十日芸術現代社）等。

